

創刊号 平成27年2月5日
小山町農業委員会発行
小山町役場2階農林課内
電話 0550-76-6121



おやま 農業委員会だより



後列左から 稲 敬・石田良之・湯山克巳・眞田美芳・田代一夫・遠藤豪 (敬称略)
中列左から 勝俣喜久夫・岩田好弘・山崎安雄・山口栄一・高村欣治・小野美枝子
前列左から 藤曲喜雄・岩田正治・岩田敏信(会長)・遠藤博雄(職務代理)・鈴木元雄・渡邊かな枝

めます。
さんに直接配布して情報の提供に努

考えています。
この委員会だよりは、年二回程度皆

められています。

農業者の代表機関である農業委員
会は法令業務の他に、まず、地域農業
のあり方を地域で検討(人・農地プラ
ンの作成)していただき、そこから生
じるさまざまな課題について十八名
の委員で知恵を出して考動したいと

後継者不足、米価低迷などの要因から
耕作放棄地が拡大傾向にあります。

昨今の水稲経営は、従事者の高齢、
一方、水田は地下水を作る、洪水
を防ぐ、有害ガスなどを吸収する働き
があり、そして何よりも、農村風景を
貴重な財産として継承する行動が求
められています。



創刊にあたって

小山町農業委員会会長

岩田 敏信

2015
創刊号

小山町農業委員会委員 担当地区

氏名	担当地区
岩田 敏信	会長
岩田 好弘	小山・所領
渡邊 かな枝	生土・南藤曲
山崎 安雄	中島・柳島
藤曲 喜雄	湯船・藤曲
石田 良之	菅沼・坂下
湯山 克巳	大脇・谷戸・上合・下原
稲 敬	向方・新柴
鈴木 元雄	宿・桑木
岩田 正治	原向・吉久保
遠藤 博雄	用沢1～19班（職務代理）
遠藤 豪	用沢20～25班・棚頭
高村 欣治	大御神・中日向・上野
小野 美枝子	阿多野
田代 一夫	大胡田
眞田 美芳	下古城
勝俣 喜久夫	上古城・一色1～5班
山口 栄一	一色6～10班・須走

任期は平成29年7月19日まで(3年間)

農業委員会事務局

事務局長 遠藤一宏
安部将彦
天野仁美


お問い合わせ先

小山町役場農林課内

電話 0550-76-6121

FAX 76-2795

MAIL nourin@fujioyama.jp


 農業委員会定例会において農地の売買・賃借・転用などについて審議・許可
 農地の売買・貸し借りの相談や手続き
 農地転用の相談や手続き
 農業者年金の手続き
 農地のトラブル相談
 新規就農者や担い手、農業生産法人への支援
 耕作放棄地や違反転用の調査及び指導

農業委員会の主な業務について

申請締切日・農業委員会の開催日・が 変わります!!

町では、平成27年4月から農地法の権限移譲により、申請の締切日・農業委員会定例会の開催日・が変更になります。

<3月までは>

申請締切日 10日

定例会開催日 25日 ですが、

<4月からは>

申請締切日 20日

定例会開催日 10日 となります

ご注意ください!!

農地利用状況調査について

～作付けの再開に向けて～



○…農業委員会では、遊休農地の発生防止や解消、違反転用の防止や早期発見のため毎年「農地利用状況調査」（農地パトロール）を実施しています。

今年度は、11月～12月にかけて、農業委員及び事務局により町内農地の利用状況について調査を実施しました。

遊休農地は農地集積に支障をきたすだけでなく、不法投棄や病害虫の発生、有害鳥獣の隠れ場所になるなど近隣の農地等に悪影響を及ぼすことがあります。農地の適正な管理をお願いします。

「農地利用状況調査」を終えて

農業事業部会長 鈴木元雄

この事業は、農家の皆さんの大切な土地を主体として、食料の生産基盤である優良農地の確保と、有効利用の促進を図っていくことを目的としており、遊休農地の実態把握と農地の違反転用発生防止対策等についての調査です。

去る一二月九～十一日の三日間において、農業委員全員で町内の水田（五百㎡以上）の保全管理水田（二百四十筆）について利用状況の調査したところ、ほとんどの方が野菜の作付、草刈、耕耘等適正に管理されましたが、一部不適切と思われる農地の利用が見受けられました。

今後、優良な遊休農地については、町内の認定農業者や担い手の皆さんに利用していただくように、農業委員会として働きかけていく予定です。

農業事業部会

部会長 鈴木元雄

副部会長 遠藤 豪

勝俣 喜久夫

眞田 美芳

岩田 好弘

高村 欣治

視察研修 薬草（ミシマサイコ）の栽培状況視察

農業振興部会長 岩田正治

平成二六年十一月六日、牧之原市の㈱「薬膳」に九名で研修視察に行つて来ました。休耕田や農地の有効活用と鳥獣被害から逃れる作物を作るため、地域の新たな作物として薬用作物の「ミシマサイコ」「トウキ」を観て来ました。利点も多くありますが、課題も稲の作付けと重なり、また、草取りも大変なようです。

これからも地域の皆様方に貢献できる作物作りに邁進していきたいと思えます。



質問をする岩田部会長



一面に広がるミシマサイコ

ミシマサイコってなに？

セリ科の多年草

江戸時代には全国的に生産され、特に静岡県三島で生産されたものが良質であったことから、「ミシマサイコ」と呼ばれていました。

トウキってなに？

山地に自生するセリ科の多年草。セロリに似た強い臭いがある。血液循環を高める作用があり、婦人科の生薬と言われています。

薬草栽培について、詳しく知りたい方は、小山町役場農林課まで。

電話 0550766121

農業振興部会

部会長	岩田 正治
副部会長	渡邊 かな枝
同	田代 一夫
同	湯山 克巳
同	石田 良之
同	遠藤 博雄(兼務)

編集後記

昨年七月に選任されました小山町農業委員は、会長の熱い思いの下、「おやま農業委員会だより」を年に数回発行することになりました。「農業委員で何するの」こうした疑問は多くの人がお持ちだと感じます。そうした疑問に少しでもご理解・ご協力頂くために、お役に立てればと、この度、創刊号を発行いたしました。今回は創刊号のため、三つの部会の紹介をかねて、各委員の担当紹介も掲載いたしました。全国的にも問題になっている未耕作地の調査も一二月に全員で行いました。

今後は、皆様方のご意見を参考によりよい、農業委員会だよりを発行していきたいと思っておりますので、積極的なご意見・ご感想をお待ちしております。

藤曲 喜雄

創刊号編集委員(農業政策部会)

部会長	藤曲 喜雄
副部会長	小野 美枝子
会員	稲 敬
同	山崎 安雄
同	山口 栄一
同	遠藤 博雄(兼務)